

スポーツが愛する テクノロジー

柏原全孝

◎本書の内容◎

序章 スポーツ、遊び、ゲーム、そしてルール

第1章 すべてのスポーツはゲームである？

第2章 採点競技の地平

——もしパフォーマンスがゲームであるなら

第3章 新体操はスポーツである

——イデオロギーとしての柔軟性

第4章 新体操は何を競うのか

——美をめぐるヘゲモニー闘争

第5章 テクノフィリアの襲来

——ゴールを見守るテクノロジー

第6章 サッカーは二度見する

——VARと誤審の可能性

第7章 見るテクノロジーと誤審

——大相撲という先駆者

第8章 テニスとフェティシズム

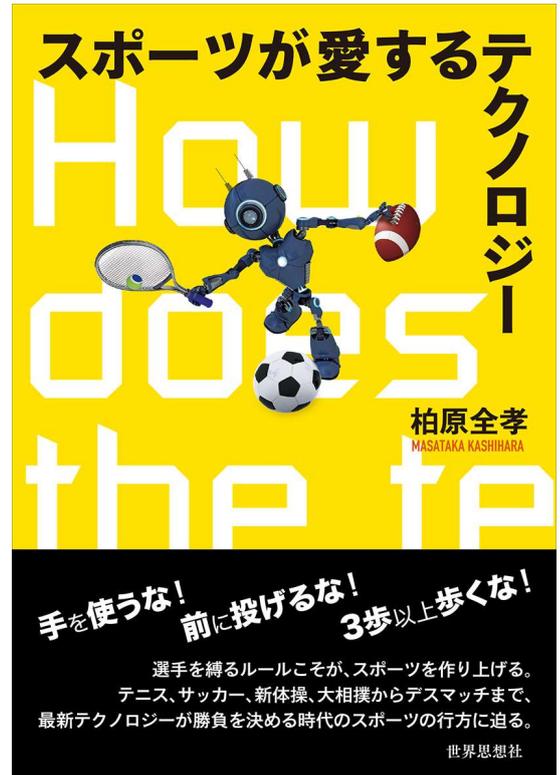
——間違わないテクノロジーの降臨

第9章 スポーツの彼岸

——デスマッチから見る風景

終章 スポーツがテクノロジーを愛しても、

テクノロジーがスポーツを愛するわけではない



手を使うな！ 前に投げるな！ 3歩以上歩くな！

選手を縛るルールこそが、スポーツを作り上げる。
テニス、サッカー、新体操、大相撲からデスマッチまで、
最新テクノロジーが勝負を決める時代のスポーツの行方に迫る。

世界思想社

手を使うな！ 前に投げるな！ 3歩以上歩くな！

選手を縛るルールこそが、スポーツを作り上げる。テニス、
サッカー、新体操、大相撲からデスマッチまで、最新テ
クノロジーが勝負を決める時代のスポーツの行方に迫る。



『スポーツが愛するテクノロジー』 柏原全孝 著		ご注文冊数
定価3,520円（10%税込）2021年3月刊行 四六判・上製／334頁 ISBN978-4-7907-1752-2		冊
お名前	お電話番号	書店印
ご住所〒		
〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707		

 世界思想社